



VOL. 31 2014 2月号

# 住マイル情報宅配便

《理想の家づくりをお客様と共に》

住所 京丹後市峰山町安204-7  
株式会社 山寅組  
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)  
☎ 0772-62-0308  
担当 葉賀(メタボですが、優しさが取り柄です)  
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)  
久下(行動力……どこへでもすぐに駆けつけます)  
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意が一番)  
《住宅のことならどんなご相談でも》

今年はどうしたんでしょう。節分が近づくのに雪が、ぜんぜん降りませんでも、朝晩は非常に冷え込み寒さが身にしみ込みます。現在工事中の建物の大工さんが、「この建物は工事中でもあったかいな」と言っていました。測ってみました、外気が0℃の時、このWB工法の家は、8℃～10℃くらいありました。私の家は、3℃～4℃でした。本当ですか……本当です



久美浜町 N邸  
今外壁工事の真っ  
最中です



広いベランダです



広い玄関です



与謝野町 H邸  
白い壁の外壁工  
事が終わりました。



フロバンス風の白い壁は  
かわいいお城になりました。



家づくりの思い N031

## 健康住宅への挑戦 室内空気の対策



近年、シックハウス・シンドローム(シックハウス症候群)ホルムアルデヒド・揮発性有機化合物(VOC)といった言葉をよく耳にするようになり、建物に対する考えが変わってきました。しかし、化学物質汚染ばかりを注目し、またエコ住宅など時代に合う、営業戦略ばかりを重視し本当の室内環境対策は置き去りになっています。

室内汚染は、ガスコンロなどの燃焼廃棄に含まれる一酸化炭素、たばこの煙、ダニ・カビのアレルゲン粒子、ごみなどの臭気等健康を脅かす問題は、多く存在します。

あるハウスメーカーの営業マンに室内環境をたずねたところ「法律に基づいた換気設備を取り付けていますので問題はありません」最近、高気密・高断熱という宣伝が最近少なくなったように思われます。高気密。高断熱は必要だが、このことによる室内環境汚染の

### 対策が24時間換気設備だけでは

充分ではないことを誰もが気が付いています。壁に調湿材などを使用するなど小手先の環境整備をしています。しかし、建物自体の内容は、何も変わっていません。むしろ、スマートハウスなど環境・エコなど付加価値を付け、また、逆にローコスト住宅など、健康住宅どころか、建物自身に問題がある住宅も出現しています。

生活する上で、衣・食・住の大切さは誰もが知っていますが特に住については、当たり前のように今住宅に住んでいるのであまり重要視されていません。

生涯で3分の2以上の時間を住居内で生活します。おいしい食事や旅行やきれいな洋服を着たいすることより生活が楽しく思えること。しかし、まず健康な生活。健康に住もうための住いは、すべての生活の原点です。解放的であった住まいがいつの間にか、影をひそめ外界と隔離され、閉鎖された空間の中に閉じ込められた住まいは、根本から考える必要があります。

**健康は財産である。**